

財務省財務局

～国と地域をつなぐ～

1. 財務省財務局とは

2. 財務局総合職とは

3. 業務内容

財務省財務局とは？（1/2）

地域における財政・金融・経済の総合官庁

- ・ 財務省・金融庁の地方機関として、財政・金融に関する政策を各地域で実施
- ・ その他、経済調査、災害対応、地方創生支援などの総合的な政策を実施

都道府県単位のネットワークを有する

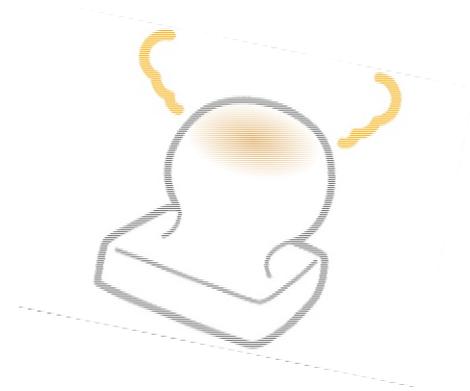
- ・ 10の財務（支）局、40の財務事務所、13の出張所



財務省財務局とは？（2/2）

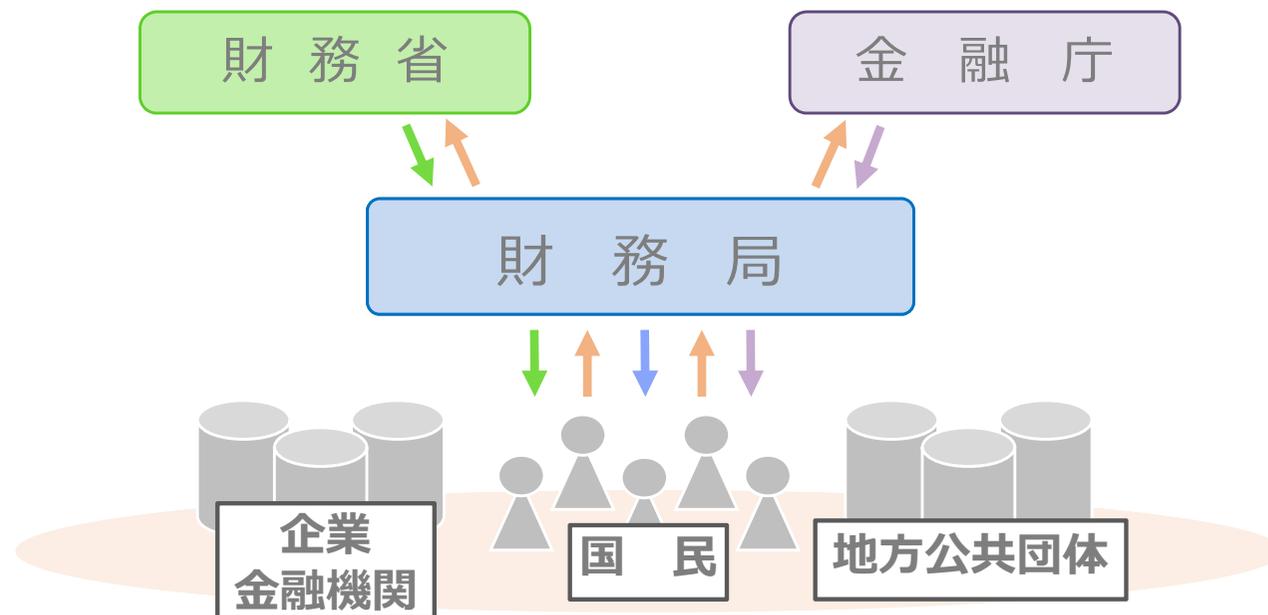
政策に実行可能性を与える

- ・ 実態を知らないと、理想が先走りがちに
- ・ どんなに良い政策でも、実際に効果が出なければ意味がない
- ・ 「執行」とは、ただ決められたことをやるわけではない

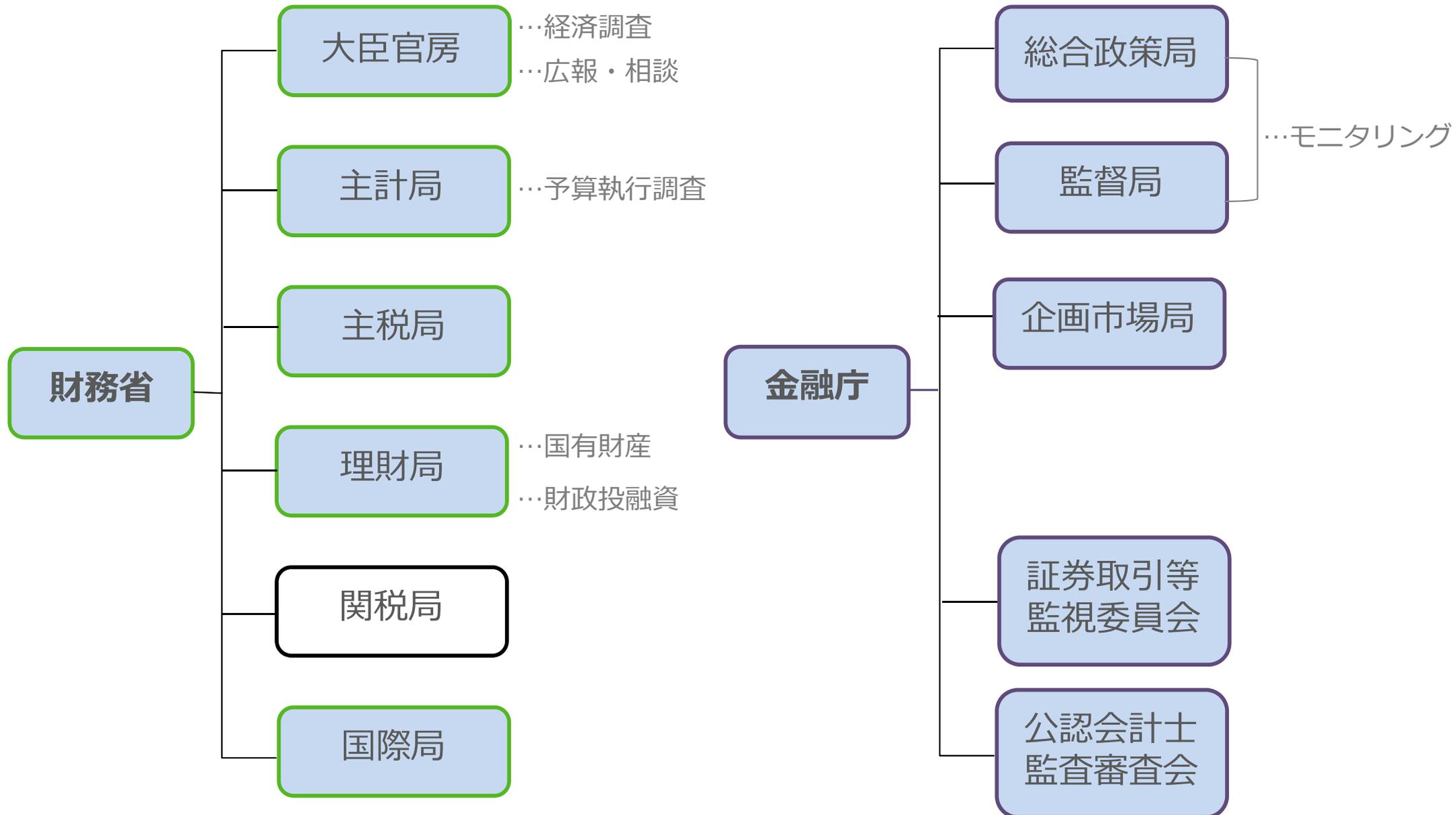


財務局の使命：国と地域をつなぐ

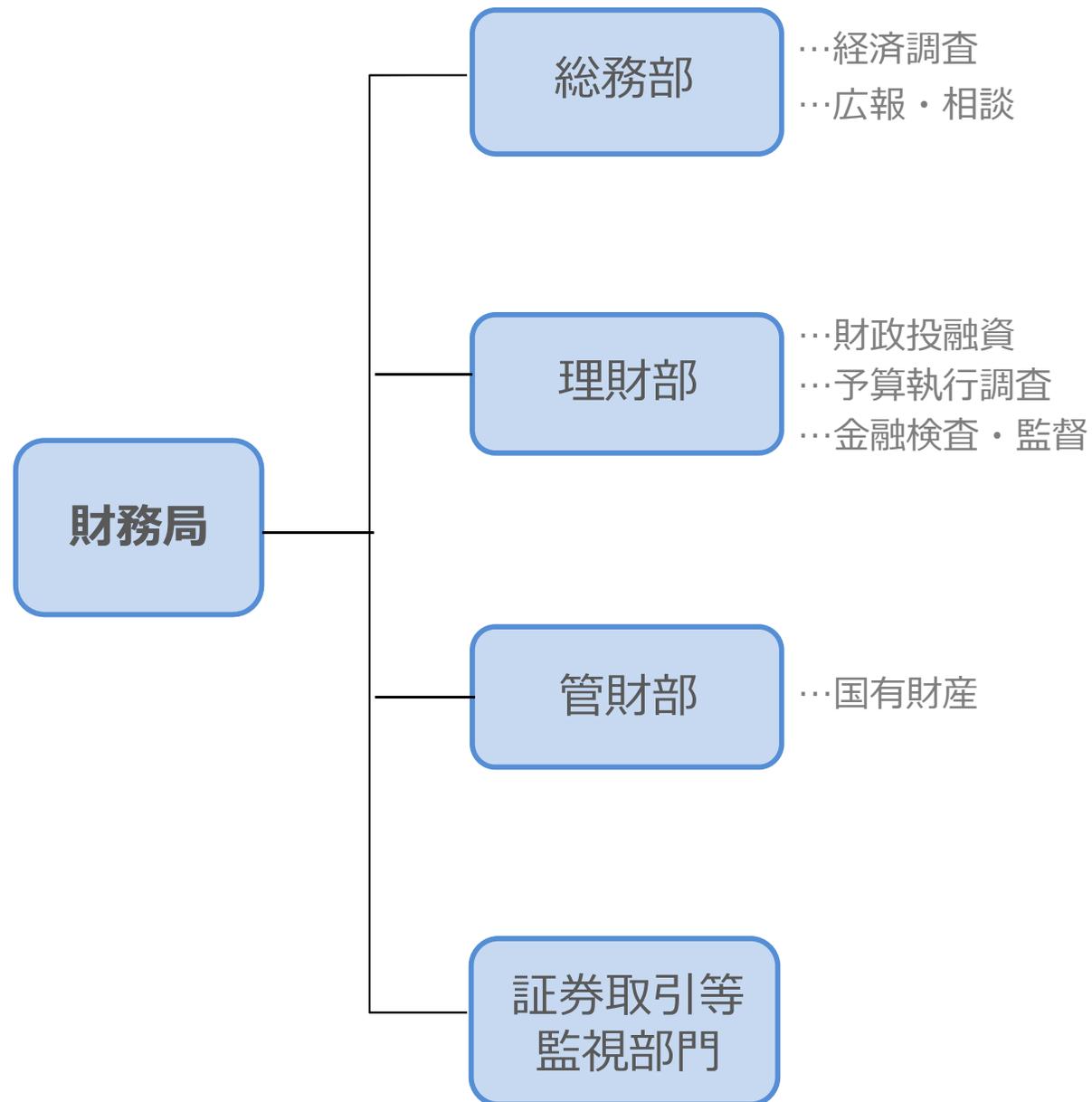
- ・ 「国と地域をつなぐ」
 - ① 国の政策の狙いを地域にわかりやすく伝える
 - ② 地域の声を吸い上げ国に還元する



(参考) 財務省・金融庁の組織



(参考) 財務局の組織



(参考) 財務省の組織理念

財務省再生プロジェクト
進捗報告より抜粋

財務省の 使命

国の信用を守り、希望ある社会を次世代に引き継ぐ。

納税者としての国民の視点に立ち、効率的かつ透明性の高い行政を行い、国の財務を総合的に管理運営することにより、広く国の信用を守り、健全で活力ある経済及び安心で豊かな社会を実現するとともに、世界経済の安定的発展に貢献して、希望ある社会を次世代に引き継ぐこと。

組織として 目指す姿

- 国民、納税者、更には、将来世代の視点に立って、広く社会の持続可能性を追求し、適正・公平な行政を行う組織。
- 様々な関係者と協働して質の高い政策を作り上げ、地域社会を含め、日本と世界の課題解決に貢献する組織。
- 多様な職員一人一人を大切に、チームワークで高い成果を上げる、風通しが良く、効率的で実行力の高い組織。

行動規範

公正と誠実

国民全体の奉仕者として、誇りと使命感を持って、法令に則り公正かつ誠実に職務を遂行します。遂行した職務についてしっかりと説明します。

研鑽と挑戦

常に学び続ける姿勢をもって自らの能力を向上させ、創意工夫に努めます。困難に直面しても粘り強く取り組みます。

風通しと柔軟性

自らの意見を自由闊達に述べ、他者の意見に謙虚に耳を傾けます。誤りは躊躇なく正し、良い意見を積極的に取り入れます。

1. 財務省財務局とは

2. 財務局総合職とは

3. 業務内容

国の政策にも、地域の実情にも精通した職員が必要

国

- 財務省
- 金融庁
- 他省庁

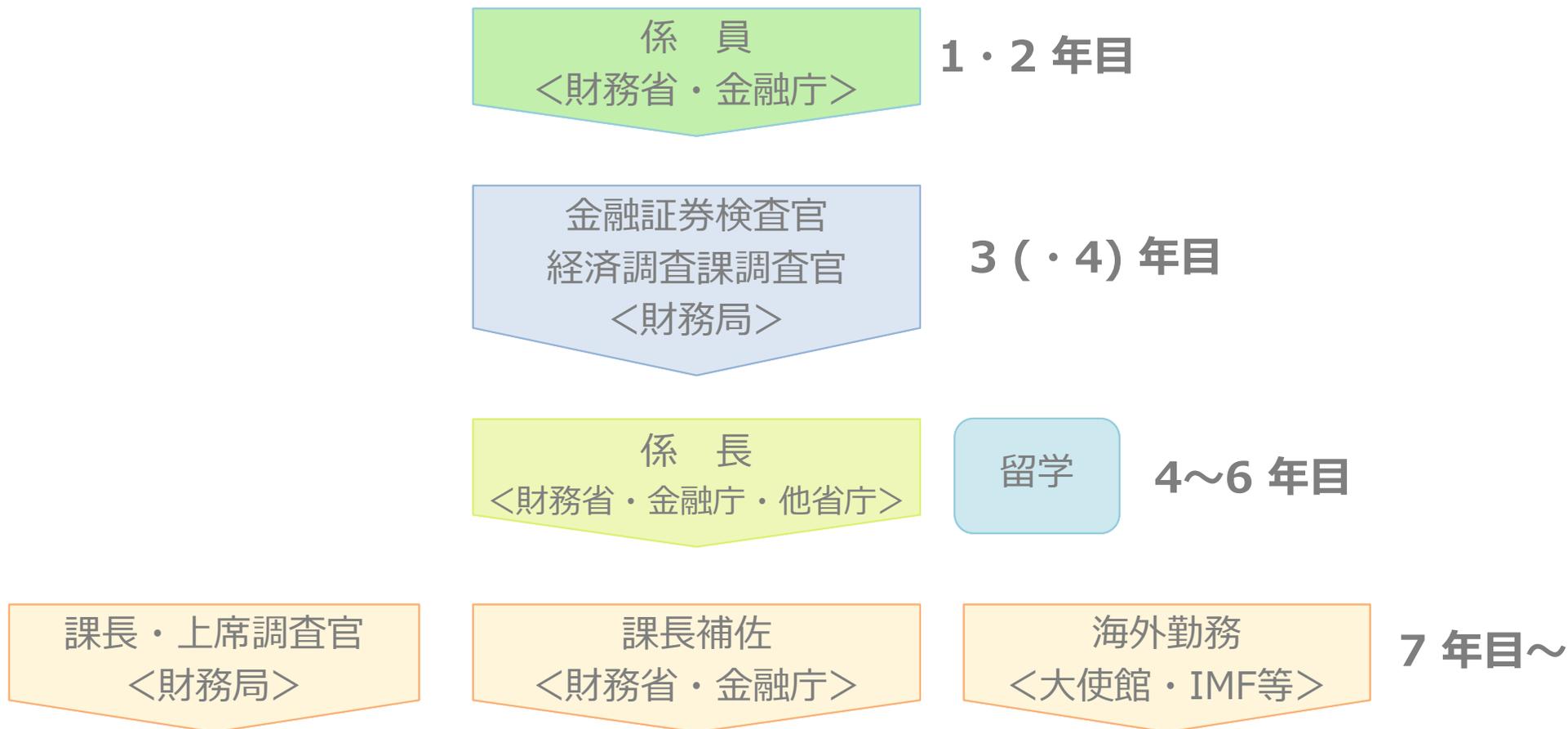
地域

- 財務局
- 財務事務所等
- 自治体

海外

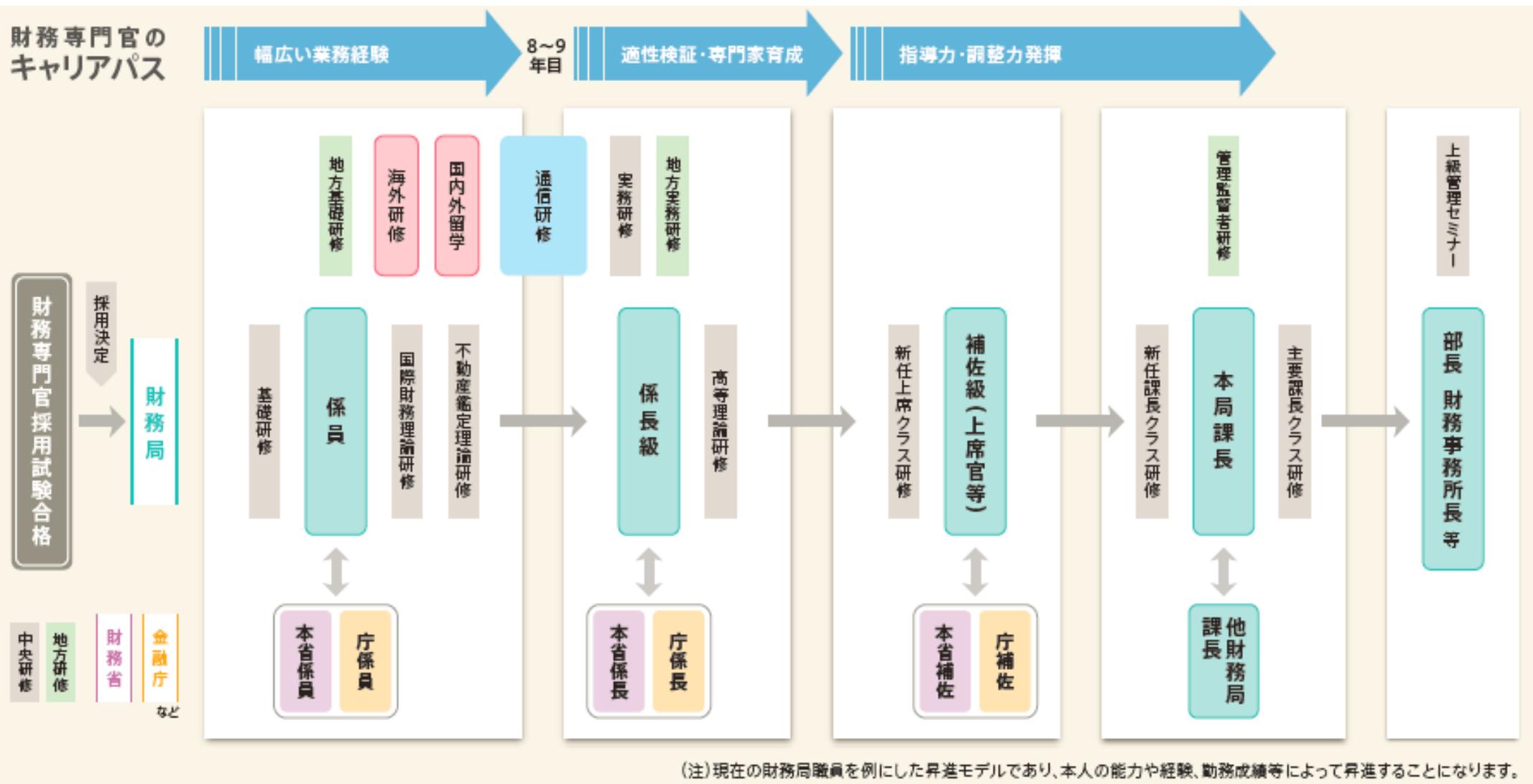
- 大使館
- 国際機関
- 留学

若手職員の基本的なキャリアパス



(参考) 財務専門官のキャリアパス

財務専門官のキャリアパス



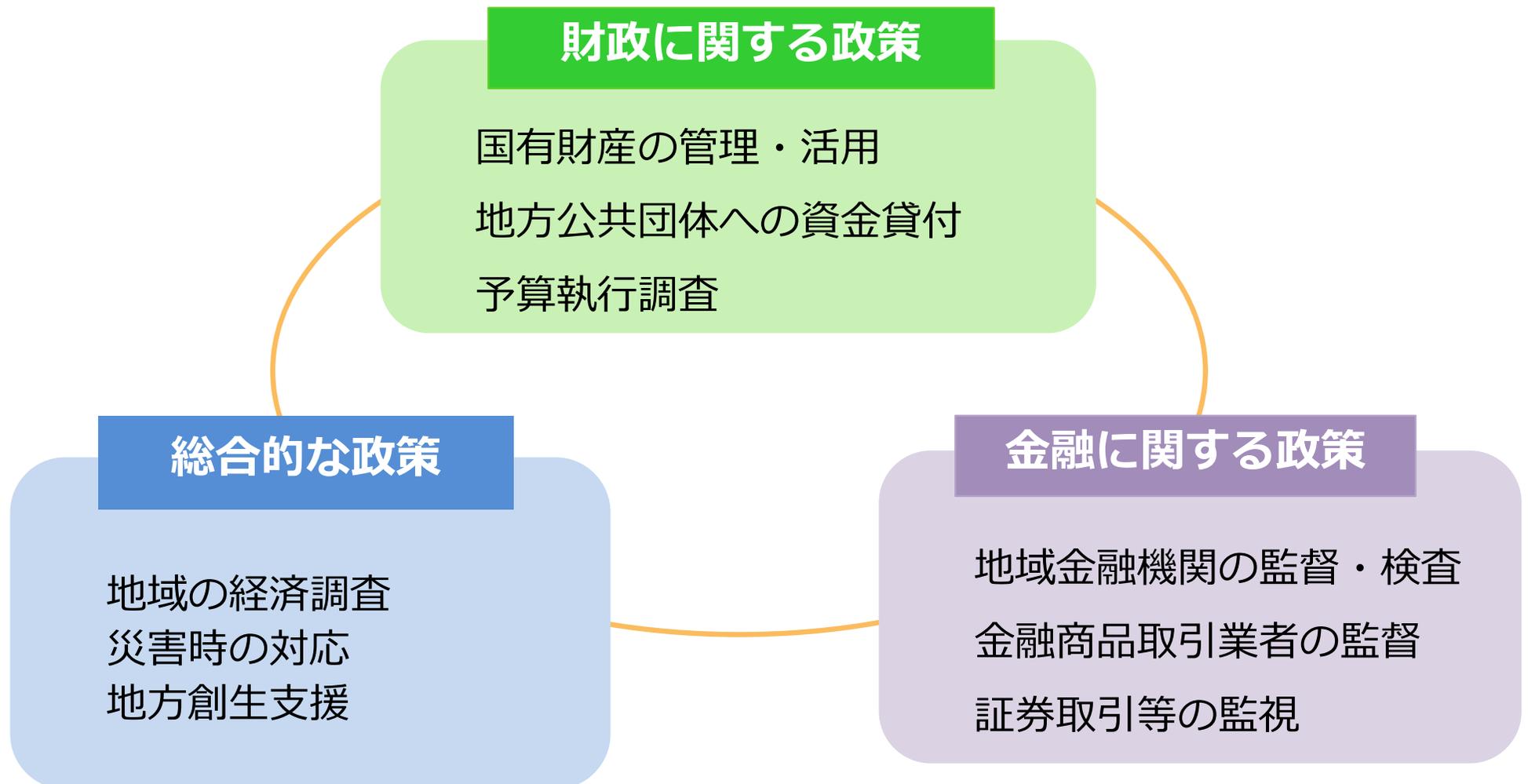
1. 財務省財務局とは

2. 財務局総合職とは

3. 業務内容

財務局における業務内容

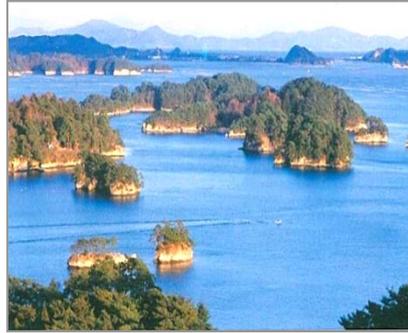
「財政 + 金融 + 総合的な政策」を実施



財政に関する政策：国有財産(1/2)

国有財産行政とは

- ・ 国が保有する財産 例え、土地、建物、株式など・・・
- ・ 今ある資産をどう活用するか ≡ 資産運用



国有財産行政の目的：①財政貢献、②国・地域の課題解決

- ・ 例え、政府保有株などの売却等収入による財政貢献という金額ベースの考え方
→ 収入は復興財源などへ充当
- ・ 「資産価値＝金額」が一般的 しかし、価値の尺度は必ずしも金額だけではない
→ 運用成績 = 「国・地域の課題解決に役立ったか」

財政に関する政策：国有財産(2/2)

具体例：社会福祉施設の整備

課題	ボトルネック	打開策	結果
待機児童問題	待機児童問題が深刻な都心部における地価の高さ	廃止宿舎の跡地を用いた 保育所の整備推進 → 定期借地貸付の活用	9,000人超の保育の受け皿確保
介護離職問題	保育所よりも高い参入障壁	定期借地貸付 を用いた 特養等の整備推進 → 貸付料を当初10年間5割減額	11件の施策活用

財政に関する政策：財政投融资（1/2）

財務局は地方公共団体への融資を担当

- 財務局では、地方公共団体が、学校、病院、上下水道、ごみ処理施設などを建設する資金を必要とする場合に、財政融資資金を貸付
- 資金の貸し手としての立場から、貸付先である地方公共団体の財政状況を把握するためのヒアリングを実施
→ 財務の健全化に向けた貸し手としてアドバイス



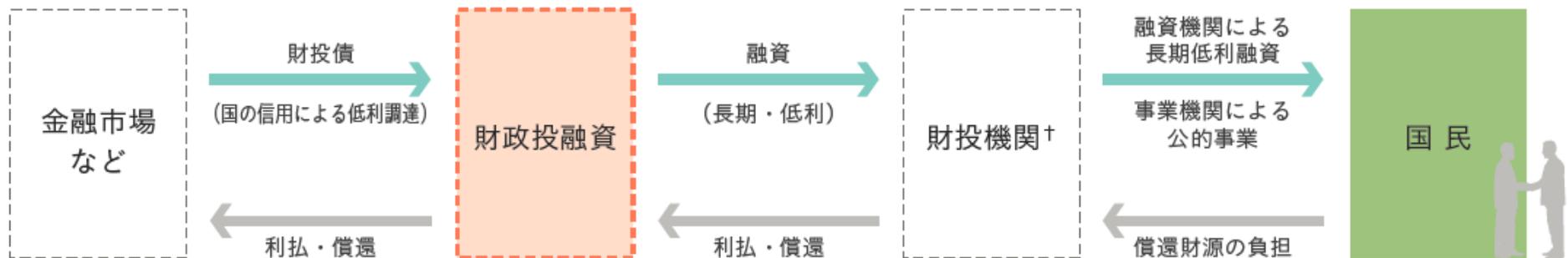
財政に関する政策：財政投融资（2/2）

（参考）予算（補助金）と財政投融资の違い

予算（補助金）の資金の流れ



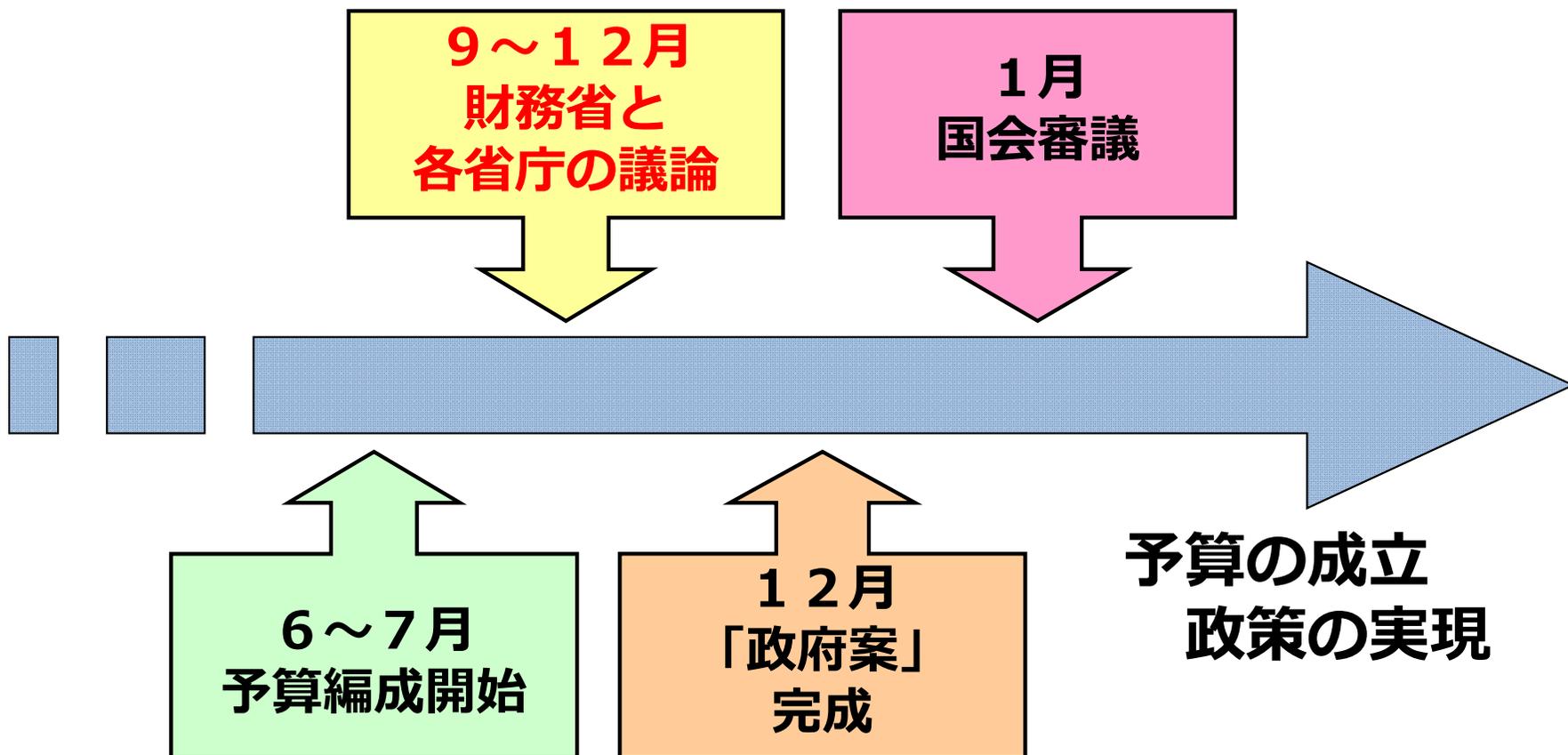
財政投融资の資金の流れ



財政に関する政策：予算編成

予算査定を通じた政策形成

- 予算編成とは、どの政策にどれだけ資金を使うかを決定していくプロセス。
→ 国のグランドデザインを描く。予算削減さえすればいいというものではない。
- 我が国が直面する課題を認識し、それを解決するための仕事
→ 現場の視点を忘れずに、各政策を吟味していく必要



財政に関する政策：予算執行調査

現場でムダをチェックし、効率的な予算へ

- ・ 実際に予算が執行された現場に職員が出向き、ムダがなかったかを調査
→ 事業等の必要性、有効性及び効率性について検証
- ・ 調査結果は次年度の予算へ反映
→ 平成30年度実施分の平成31年度予算への反映額は約277億円

主な事例（過年度分を含む）

事案の概要	指摘内容
▶ 小規模自治体を対象に街路灯等にLED照明を導入する際の工事費用を支援。調査した自治体のうち約9割が自主財源やほかの補助金等の活用により整備していた。	▶ 街路灯等のLED化推進に当たって本事業が必要不可欠とは言えなくなっている。廃止を含めた抜本的見直しを行うべき。【反映額：▲11億円】
▶ 河川・ダム等に堆積した流木等は、施設の破損等により、適切な洪水調整等ができなくなる恐れがあるため、河川管理者等による維持管理を実施しているところであるが、コスト縮減の取組は一部で限定的であり、その取組の有無による処理費にも差異が認められた。	▶ コスト縮減の「事例集」を作成・展開し、全国的な取組として拡大・定着させ、今後の処理についてのコスト縮減を強化・徹底すること。【反映額：▲8.6億円】
▶ 地方公共団体等が、シェアリングエコノミーなどの分野におけるIoTサービスの実証事業に取り組み、当該サービスの課題を特定し、その解決に資する参照モデルを構築し、ルールの明確化等を行う。	▶ 参照モデルが展開された件数は2件にとどまり、調査研究費用で本来の事業目的と異なる執行が行われていた。成果目標を適切に設定し、適切な執行に努める等の抜本的見直しを行うべき。【反映額：▲5億円】

金融に関する政策：地域金融機関のモニタリング（1 / 1）

金融監督・検査業務の概要

- ・ 監督（オフサイト・モニタリング）

ヒアリング等を通じて、日常的に金融機関の情報を収集・分析

→ 大きな問題につながるリスクがないか日頃からチェック

- ・ 検査（オンサイト・モニタリング）

検査チームが（原則）事前予告した上で金融機関へ立入調査

→ 金融機関におけるリスク管理態勢の実態等を把握

- ・ 監督部門と検査部門が連携し、「オン・オフ一体のモニタリング」を実施

- ・ 財務局の果たす役割

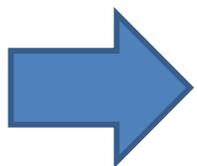
財務局は金融庁と連携し、地域企業・経済の実態をきめ細かく把握。この情報も
もとに、地域金融機関との震度ある対話を行うことを通じて、

①**地域金融の金融仲介機能を十分に発揮**させるとともに、

②**地域金融機関の将来にわたる経営の健全性を確保**する。

金融に関する政策：地域金融機関のモニタリング(2/2)

- 低金利環境の継続や人口減少等により年々厳しさを増している中、地域金融機関において安定した収益や将来にわたる健全性が確保されない場合、結果として、地域において十分な金融仲介機能を発揮できなくなり、地域経済や利用者にも多大な悪影響を与えることにもなりかねない。
- 地域金融機関は、安定した収益と将来にわたる健全性を確保し、金融仲介機能を十分に発揮（※）することによって、地域企業の生産性向上や地域経済の発展に貢献することが求められる。
 - ※ 地域企業の真の経営課題を的確に把握し、その解決に資する方策の策定・実行に必要なアドバイスや、資金使途に応じた適切なファイナンスの提供、必要に応じた経営人材の確保支援などを組織的・継続的に実践する必要
- そのため、地域金融機関の経営者は確固たる経営理念を確立し、その実現に向けた経営戦略の策定とその着実な実行、P D C Aの実践を図ることが重要。



金融仲介機能の適切な発揮と金融機関の健全性の確保の両立に向け、的確なモニタリングを実施（＝地域金融機関の経営理念やビジネスモデルについて対話・検証）

金融に関する政策：より良い金融サービスの提供

財務局は、金融サービス提供の現場での環境整備を担当

- ・ 財務局では、〇〇Pay等を扱う電子決済等代行業者や、ビットコイン等を扱う仮想通貨交換業者等の登録を行い、必要に応じ指導等を実施。
→便利な金融サービスを利用者が安心・安全に使えるよう、制度実施の現場の環境を整備。

金融庁は、金融サービスを提供するための環境整備を担当

- ・ 金融庁では、新たな金融サービスの実施のための制度の在り方の検討や法改正を実施。
→イノベーションを後押し。新たな金融サービスの提供へ。

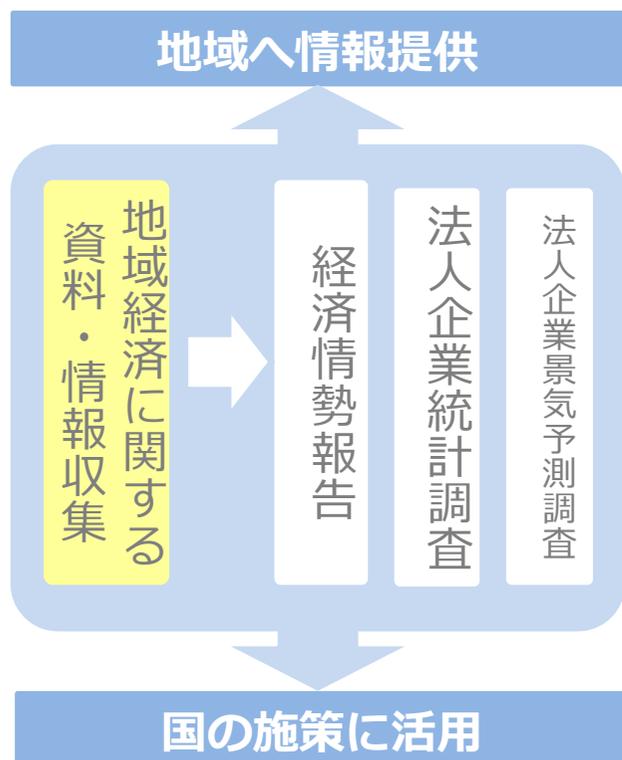


総合的な政策：経済調査

地域の経済動向を調査し、本省庁の政策立案に寄与

- ・ 各種の統計指標を分析し、地域経済の実情を明らかに
- ・ 各地域で事業を営む経営者等からヒアリングし、生の声を反映
- ・ 調査結果は霞が関の政策（予算・経済対策など）に寄与

調査の位置づけ



総括判断の例(令和2年1月)

■ 全財務局総括判断

生産に弱さがみられるものの、回復している。

■ 要点

個人消費は、コンビニエンスストア販売が好調であるほか、ドラッグストア販売等が堅調に推移している。

生産活動は、電子部品・デバイスが持ち直しているものの、海外経済の減速等の影響を受け、弱含んでいる。

雇用情勢は、有効求人倍率が高水準で推移するなど、引き続き改善している。

総合的な政策：災害対応（1/2）

財務局のリソースをフル活用し、復旧・復興へ尽力

- ・ 財務局では財政・金融というツールを駆使し、被災地の支援・地域経済の復旧に貢献
- ・ 災害査定立会、財政融資資金の供給、金融上の措置の要請、国有財産の活用など

災害査定への立会：迅速な災害査定業務の遂行が、早期の災害復旧につながる

- ・ 公共施設（道路、学校等）や農地・農業用施設などが被災
→ 復旧のために多額の費用が必要
- ・ 被災自治体単独では対応が困難なため国がサポート
→ 災害復旧に係る費用を国が補助



<具体的には…>

被災自治体と被災した施設等を所管する主務省（国土交通省、農林水産省等）が被災個所の現地調査等を行う際、財政当局として現場に立ち会い、その場で現地に即した復旧工法や事業規模を協議・合意し、現地で復旧事業費を決定する

総合的な政策：災害対応（2/2）

国有財産の活用：被災者の「住」を守る

- 被災により住むところを失う
→ 生活の基盤となる「住環境」を早期に整える必要
- 未利用国有地の無償貸付
→ 仮設住宅用地やがれき置き場などに活用することで「住」の確保に寄与
- 国家公務員宿舎を提供
→ 提供可能な国家公務員宿舎をリスト化し提供するとともに、空き住戸を提供
- 避難場所として合同庁舎を活用
→ 被災者を受け入れ、飲料水や備蓄物資などを配布
- このほか被災自治体への人的支援等も実施



総合的な政策：地域連携

地域の各主体との「つなぎ役」を果たす

- ・ 全国横断的なネットワークを活用し、地域企業の実情や地域の具体的な課題を把握
- ・ 地域が抱える課題の解決に向けて、様々な主体が連携し知恵を出し合う
- ・ 地域における各主体の役割・強みを熟知し「つなぐ役割」を果たす

財務局における取組事例（一部）

観光用駐車場整備へ国有地活用

北海道中川郡豊頃町大津地区において、厳寒等の自然が作り出す「ジュエリーアイス」を見る観光客が増えていることから、駐車場整備に国有地を活用。

【北海道財務局 帯広財務事務所】

市と連携しPR動画・冊子の作成

自治体と財務局の若手職員がアイデアを出し合い、インバウンド向けPR動画・冊子を作成。関西国際空港でのPRイベントを提案し、自治体と共同で開催。

【近畿財務局】

金融機関との合同勉強会開催

地域支援の役割を担う地域金融機関と連携し、金融機関と財務局の若手職員チームで「合同勉強会」を開催のうえ、地域課題解決への対応策を検討。

【北陸財務局】

(参考資料)

官庁訪問

◆ 官庁訪問は、どのように進んでいくのでしょうか。

→ 財務局では、官庁訪問カードを記入していただき、それに基づいて、財務省や金融庁等で勤務する財務局総合職の若手職員（課長補佐、係長等）との面接を行っていただきます。面接では、面接官に対して、志望動機や大学時代に力を入れて取り組んできたこと等を存分にアピールしてください。

◆ 官庁訪問の面接に向けて、どのような準備が必要でしょうか。

→ 財務局の業務や財務局総合職のキャリアパス等を理解した上で、なぜ自分が財務局総合職を志望するのか、しっかりと伝えられるようにしてください。「財務局の○○な部分に魅力を感じた」というだけではなく、なぜ、自分がその部分に魅力を感じたのか、これまでの経験を振り返り、じっくり考えてみてください。

◆ 官庁訪問の面接にあたり、財政や金融の知識は必要でしょうか。

→ 財務省や金融庁で勤務するにあたって、財政・金融に関する専門知識を身につけることは重要ですが、採用の段階でこれらの知識を有していることが必須要件とはなりません。官庁訪問では、皆様が問題意識を持っていること（財政や金融に限る必要はございません）について、自分の頭で考え、それを面接官に分かりやすく伝えることが大切です。

◆ 第1クールに訪問しないと、採用に不利になるのでしょうか。

→ 財務局は、人物・能力本位の採用を行いますので、第1クールに訪問していないからと言って、採用に不利になることはありません。実際、第2・第3クールに財務局を初めて訪問した者も多数採用しています。財務局に興味を持たれた方は、第2・第3クールでも構いませんので、是非訪問してください。

財務局 Q & A

Q1 最初はどのような部署に配属されますか。希望は通りますか。

→ 財務局総合職の採用と聞くと、各財務局で配属されると思われる方が多いと思いますが、実際は財務省の各部署に配属されます。配属先は、皆さんの希望を踏まえつつ、能力、適性等を考慮して、総合的に判断されます。

Q2 活躍の場はどのようなものがありますか。

→ 財務局総合職採用者の活躍の場は、財務省・金融庁・財務局が中心となりつつも、他省庁や国際機関、在外公館など、幅広い活躍のフィールドが用意されています。

Q3 研修はどういったものがありますか。

→ 採用直後は、人事院が主催する合同初任研修・初任行政研修に参加するほか、財務局独自の基礎研修があり、財務省・金融庁・財務局の業務概要、財務会計・簿記等の職務に必要な基礎知識の導入を学びます。この他にも、キャリアを重ねていく過程で、語学研修や管理者向けの研修に参加することができます。

Q4 転勤は多いのでしょうか。

→ 採用1・2年目は、霞ヶ関の財務省又は金融庁での勤務となります。3年目や4年目には、全国の財務局に転勤して、現場での仕事を学んでもらいます。その後はまた霞ヶ関に戻って係長として勤務することとなります。課長補佐（7年目以降）の働き方は人それぞれであり、各地の財務局に赴任するものがある一方で、財務省・金融庁等でキャリアを積むものもいれば、海外勤務（留学）をする者もいます。このため、他省庁の総合職職員と比較して、引越の回数が絶対的に多いということはありません。

Q5 女性にとって働きやすい職場でしょうか。

→ 男女差によって仕事が区分されることはなく、開かれた雰囲気がありますので、女性も大いに実力を発揮できる職場です。管理職として活躍している女性職員もおり、仕事のやりがいは非常に大きいと思います。また、産前・産後休暇、育児休暇等の制度もあり、結婚・出産後も勤務している女性が増えてきています。

まとめ

- **財務局は、国と地域をつなぐ役割を担う**
 - 課題は地域で先行。国家公務員こそ地域の視点で物事を考える必要。
- **財務局の職員は、財政・金融・経済のプロフェッショナル**
 - お金は全ての分野に通じる。
 - 高い専門性と現場感覚の両方を身につける。
- **財務局総合職は、企画から執行まで携わる**
 - 実際に政策を地域で動かす醍醐味。

ご清聴ありがとうございました。

ご質問等ありましたら気兼ねなくご連絡ください。

zaimu1@mof.go.jp